

ながさき教育通信

長崎の教育・学校現場の今を「ととってmotto!」と「NR」で定期的にお届けします。魅力ある学校や教育に関する取り組み、熱心に子どもたちの育成に励む教員たちを紹介します。

長崎県教育庁働きがい推進室
電話/095-894-3331 メール/s40190@pref.nagasaki.lg.jp

公式 YouTube



公式YouTube
チャンネルを
開設しました!
ぜひチェックを
お願いします!

公式 Instagram



「学校のネタ帳」を
テーマに長崎の
学校の話をも
発信しています

先生を目指しませんか? 現職教員がサポート

教員のなり手不足は、本県にとって問題となっており、授業や教育活動への影響が懸念されています。

教員免許は持っているが教職経験がない方、免許はないが学校で働いてみたい方、教職に興味がある大学生などを対象に、ペーパーティーチャーセミナーを開催します。

子どもたちが学び輝く姿を、あなたも学校で支えてみませんか。

ペーパーティーチャー セミナー開催

事前申し込みは
二次元コードから!



日時 7月19日(土)

13:30~16:00
(県庁1階エントランスホール)
受付 13:00~13:30

参加無料

当日参加OK

セミナーの内容

ブース1 仕事内容について「小学校」「中学校」「高校」「特別支援学校」別に説明

ブース2 服務や福利厚生、休暇制度、給与、免許について

ブース3 個別相談(何でもお気軽にご相談を)

参加者の声

現場のことが詳しく
分かり、臨時的任用
職員から現場で経験
を積んで正規職員を
目指したいと思い
ました。

眠らせていた免許の
確認ができました。
取得した免許を活用
したいと思えるセミ
ナーであり感謝です。

教員ではないが、自
分にできることがあ
るのでは?と思い参
加。教育の仕事は
やりがいのあるもの
だと感じました。

ながさき県民大学で自分磨き!



ながさき県民大学では公民館や大学、県の各機関、民間生涯学習実施機関などと連携し、県民に生涯学習の場を提供。2024年度は3,000件以上の講座を実施し、自分磨きの場として活用されています。入学手続きは不要で、学びの場は公民館や大学、博物館など。県内在住または県内に通勤・通学している方は、子どもから大人まで誰でも入学できます。



目指せ「学長賞」 学びに応じて授与

1時間の受講につき1単位とし、単位数に応じて奨励証とオリジナルバッジを交付。500単位取得すると「学長賞」を授与します。

多彩な講座が開講 教員の資質向上に

夏休み中は約400件の講座が開講。多種多様な学びがあり、教員の資質向上や地域とのつながりが期待できます。夏季休業中に講座を活用しては。



講座情報はこちら
ながさき
まなびネット



問い合わせ先
ながさき県民大学事務局
(県教育庁生涯学習課)
095-894-3365

Teacher's File

長崎の学校で生き生きと働く
先生たちにスポットを当てます

今回紹介するのは
長崎県遠隔教育センターの

岩永純先生

家庭と仕事が今の自分をつくる



岩永先生ってどんな先生?

今年4月に開所した県遠隔教育センターに勤務。オンラインで離島の高校生に英語を教えています。英語教諭になり15年目。3人の子どもの育てる母親です。

先生のリフレッシュ方法

車で片道30分かけて通勤しています。音楽を聴いたり、ポッドキャストを楽しんだりしながらリフレッシュし、オンとオフを切り替えています。

教員を目指したきっかけ

英語が好きで、学び続けていきたいという思いから英語教諭を志しました。自分の高校生活を振り返ると、吹奏楽部の活動をはじめ、さまざまな経験を通して充実した日々を過ごしました。今度は、教員として生徒一人一人の成長を見守りたいと思い、高校の教員を目指しました。

この仕事に就いてよかったことは

高校生活の中では葛藤や苦しみと直面することもあります。そうした生徒をそばで見守り、少しでも支えになった時は、大きなやりがいを感じます。卒業した教え子から生き生きとした近況を聞くと「少しでもその子の力になることができた」と心からうれしく思います。

子育てと仕事の両立で感じることは

小学2年、年長、年少の子どもを育てています。引っ越して生活環境が変わり、一生懸命に環境に慣れようとする姿を通して、子どもから学ぶことは多いとつくづく思いました。大好きな英語を教える仕事が楽しく、家族と過ごす時間が幸せです。家庭と仕事の両方があってこそ、今の自分がいます。